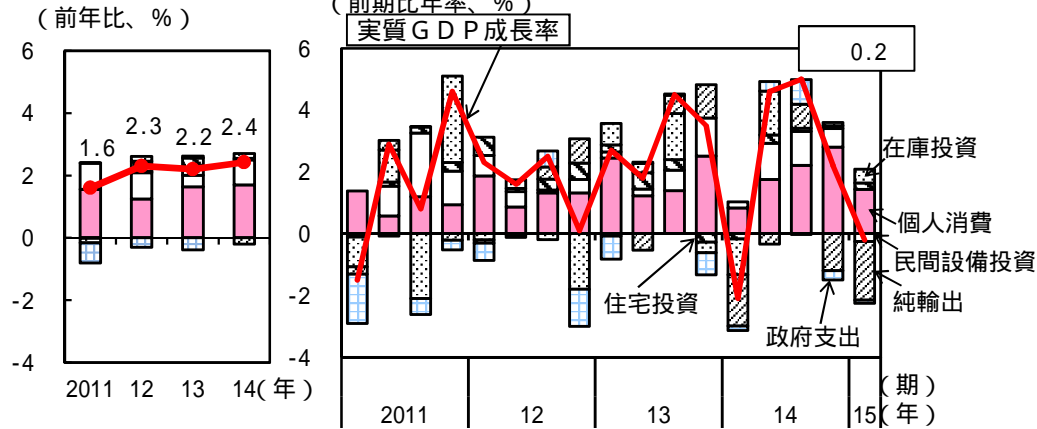


# 1. アメリカ

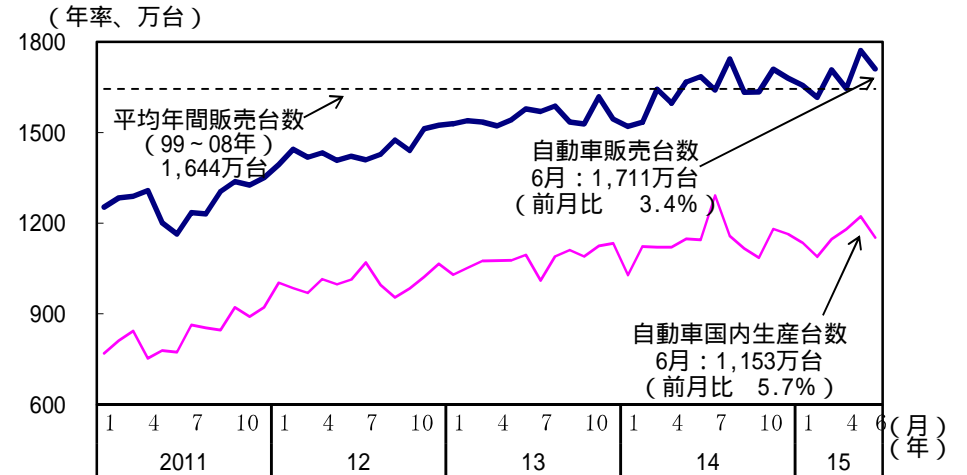
アメリカでは、景気はこのところ弱めの動きもみられるが、回復が続いている。

実質GDP成長率（3次推計値）  
2015年1～3月期は前期比年率 0.2%成長

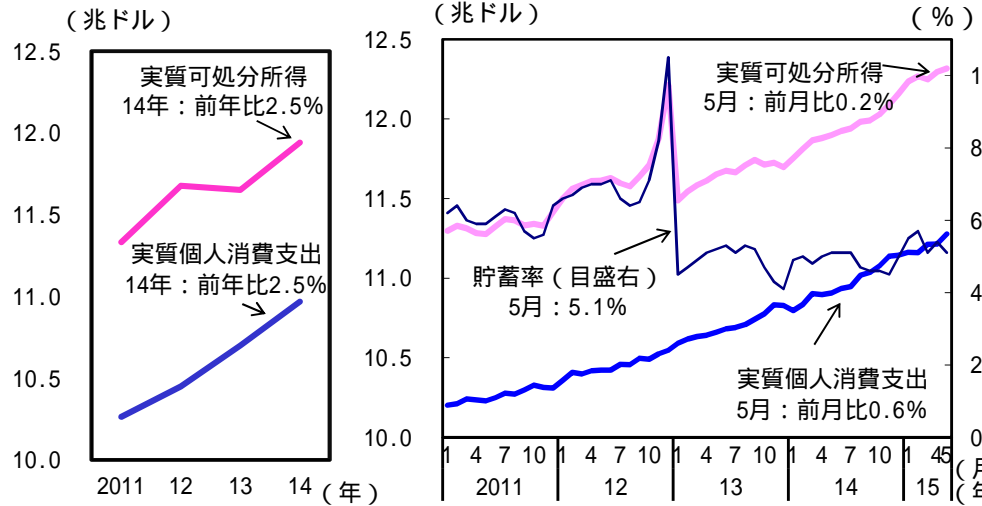


（備考）2015年1-3月期の寄与度（%）は以下のとおり。個人消費：1.4、民間設備投資：0.3、住宅投資：0.2、在庫投資：0.5、政府支出：0.1、純輸出：1.9。

自動車販売台数はおおむね横ばい

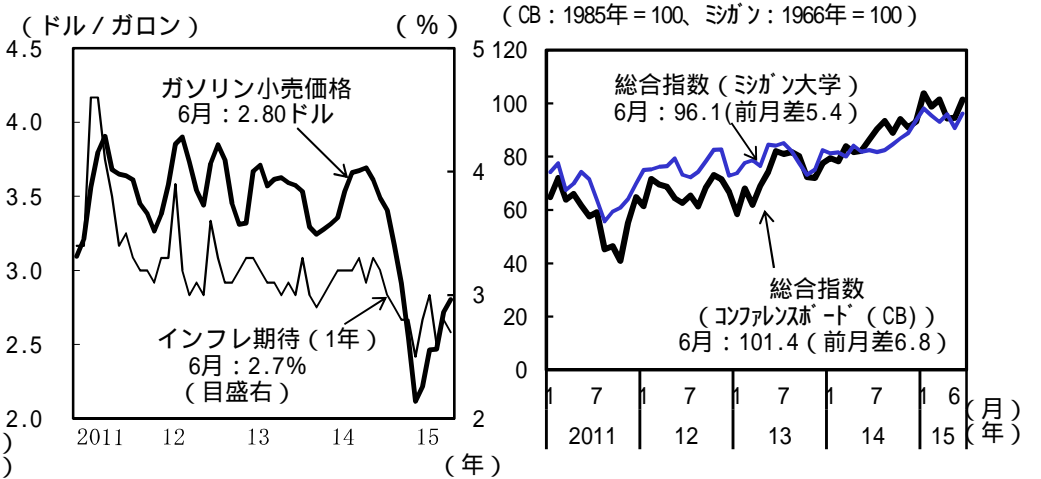


消費は増加



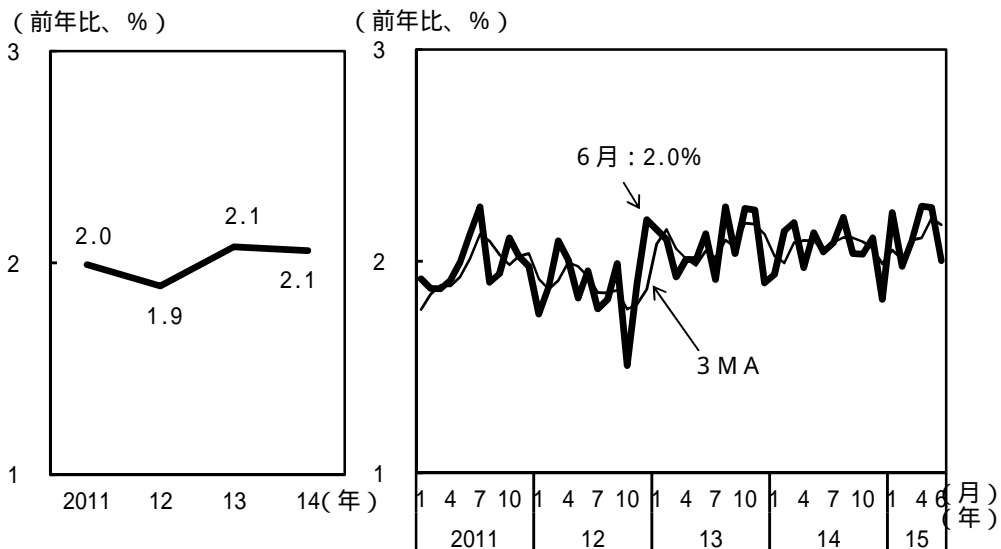
（備考）月次の値は年率換算。

消費者信頼感指数はおおむね横ばい



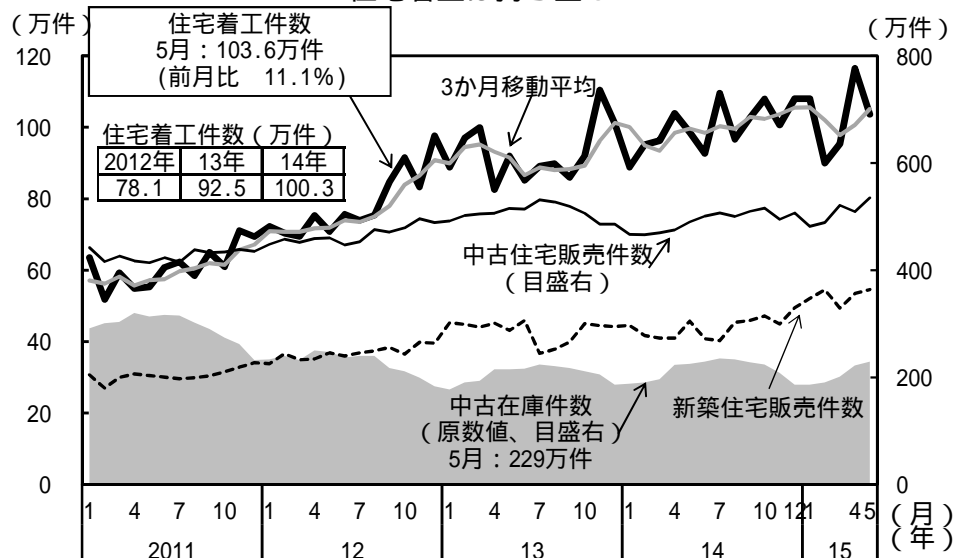
（備考）1.インフレ期待は、今後1年後における物価上昇率予測回答の中央値。  
2.ガソリン小売価格は月平均価格。

### 賃金の伸びはおおむね横ばい



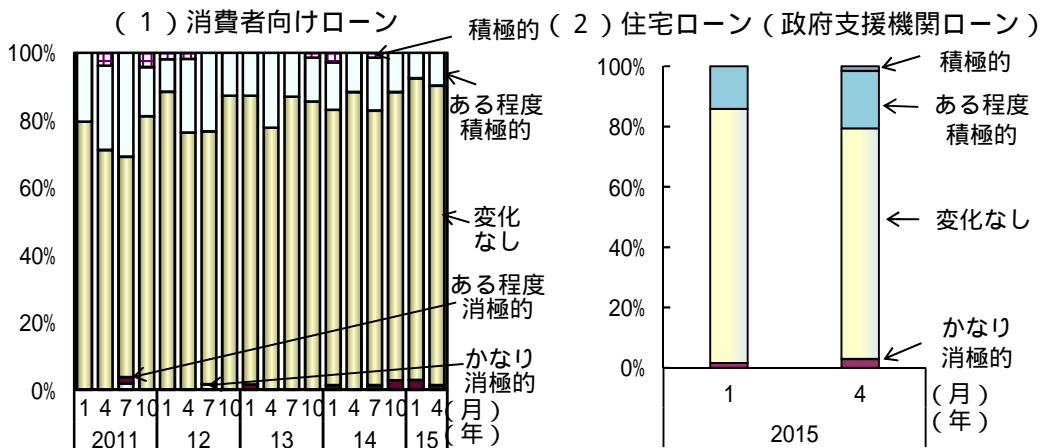
(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

### 住宅着工は持ち直し



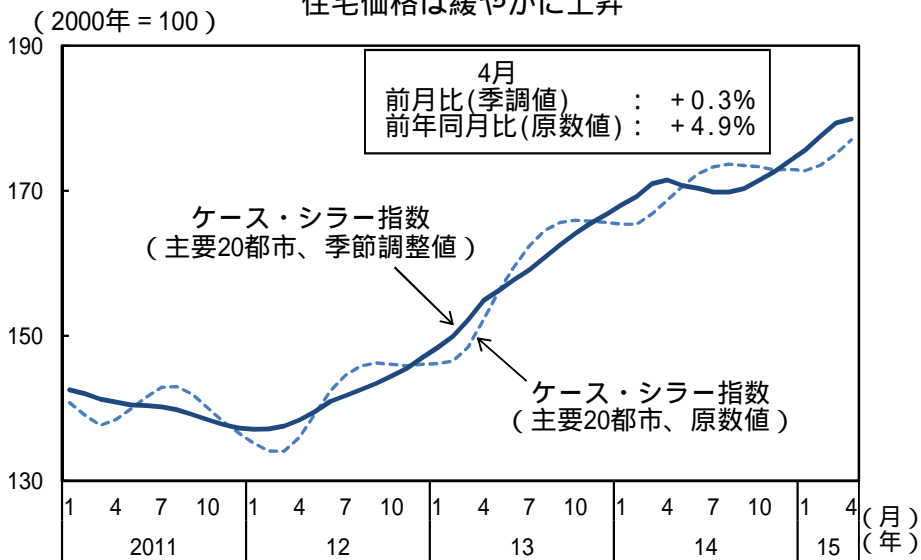
(備考) 1. 住宅着工件数、新築住宅販売件数、中古住宅販売件数は年率換算。  
2. 15年5月の販売件数に対する中古在庫の割合は5.1ヵ月分。

### 金融機関の消費者向けローンに対する貸出態度はわずかに緩和

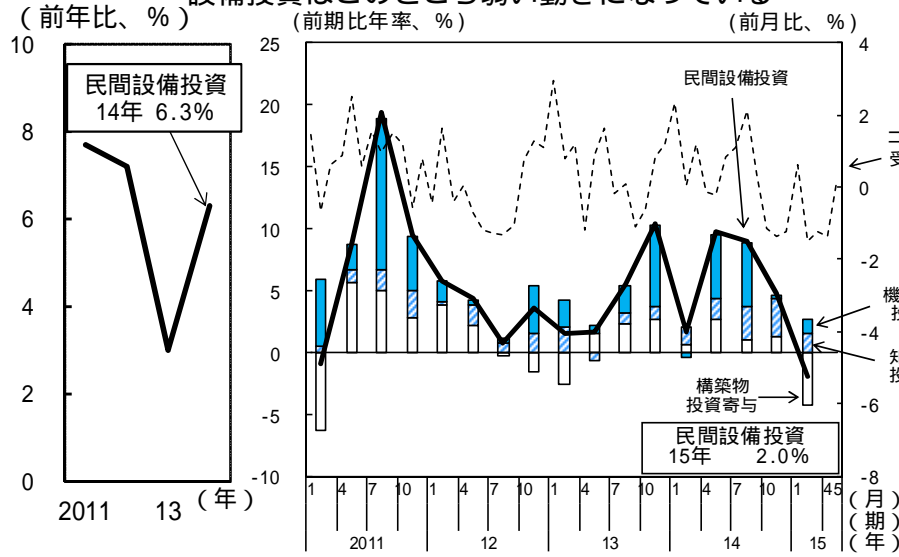


(備考) 1. 金融機関に対し、(1) 過去3か月間で消費者向けローンに対する貸出態度をどのように変化させたか、(2) 住宅ローン(政府支援機関ローン)の申請に対する貸出基準をどのように変化させたか、それぞれアンケート調査を行ったもの。  
2. 消費者向けローンは住宅ローンを含まない。  
3. 住宅ローンについては15年1月より調査内容が変更。

### 住宅価格は緩やかに上昇

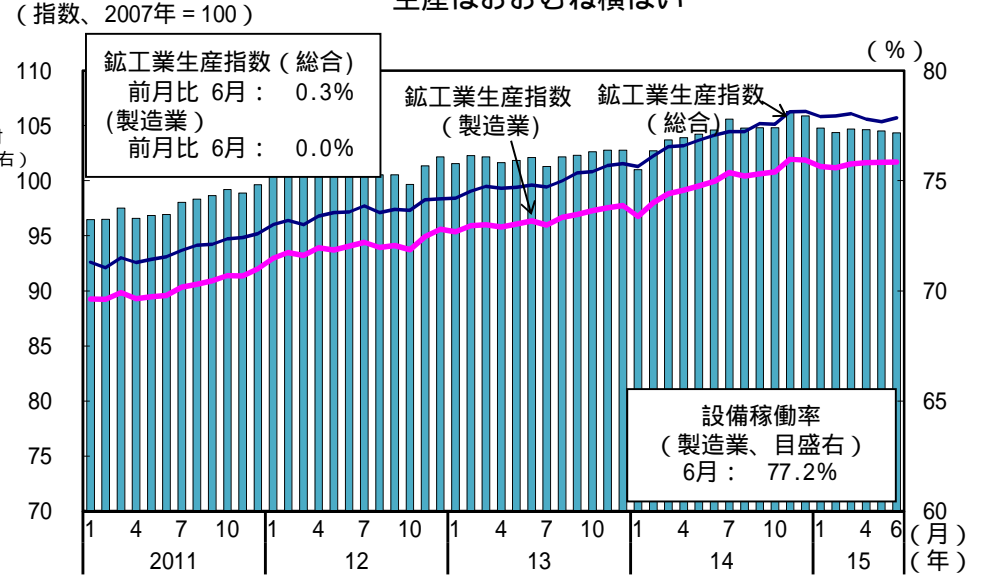


### 設備投資はこのところ弱い動きになっている

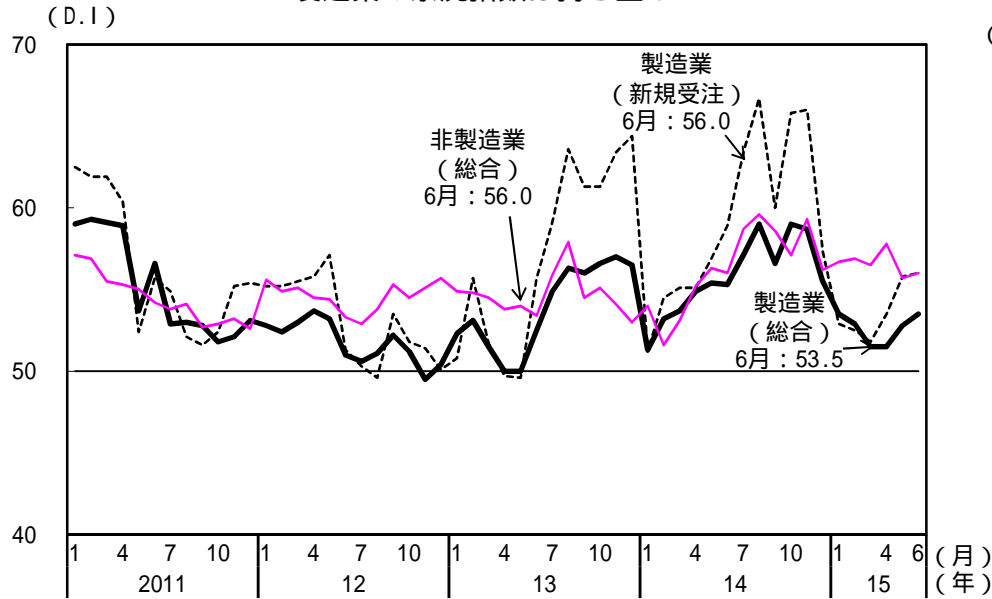


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

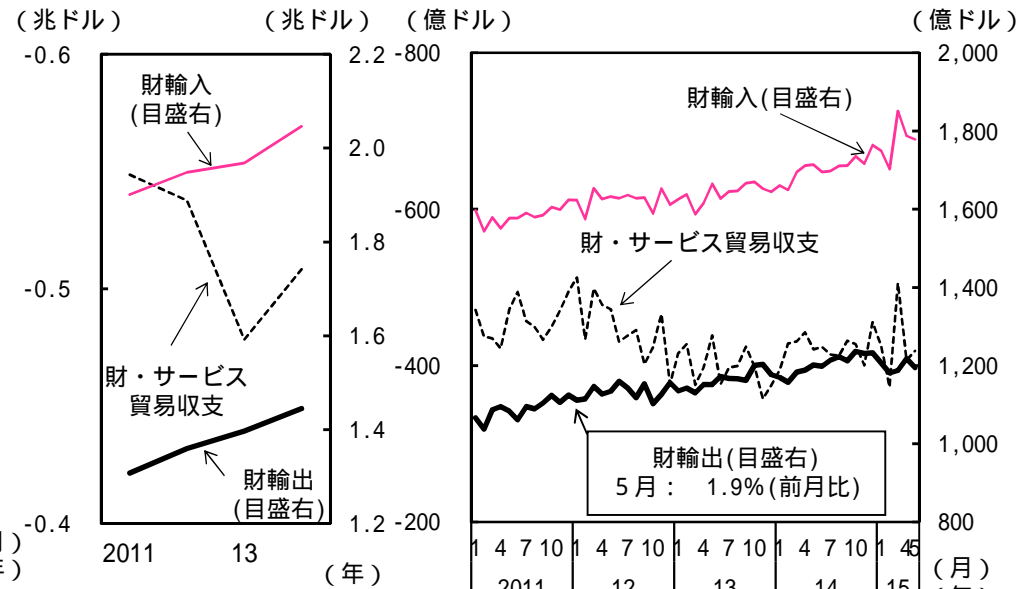
### 生産はおおむね横ばい



### 製造業の景況指数は持ち直し

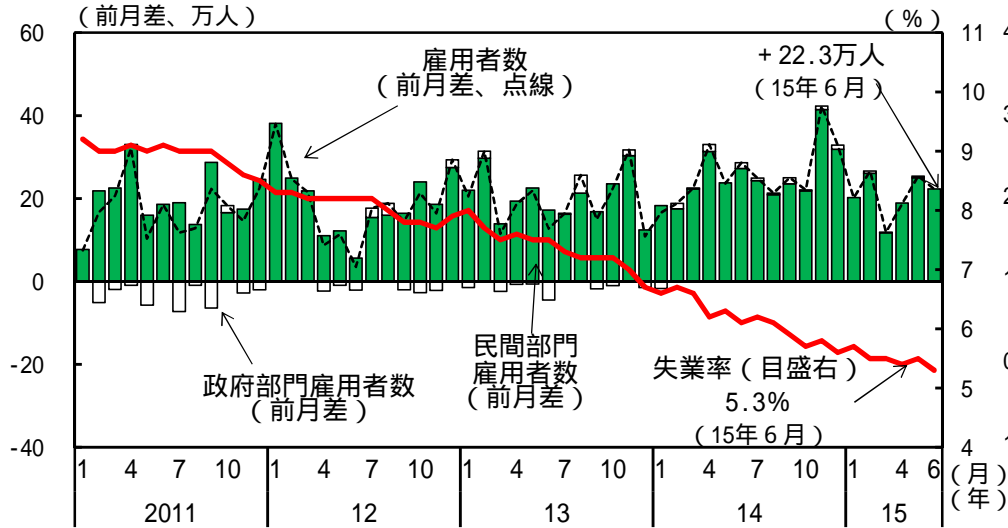


### 財輸出はおおむね横ばい



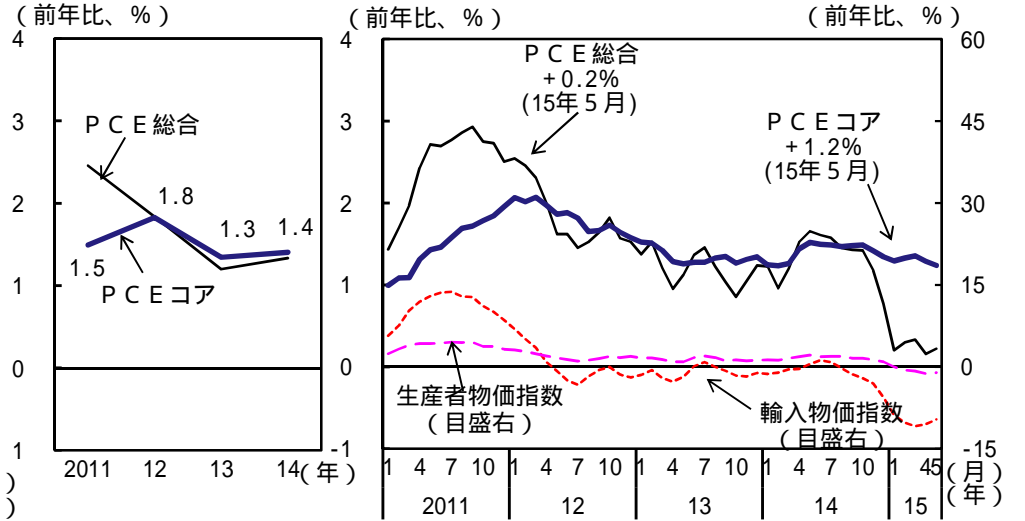
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

### 雇用者数は増加しており、失業率は低下している



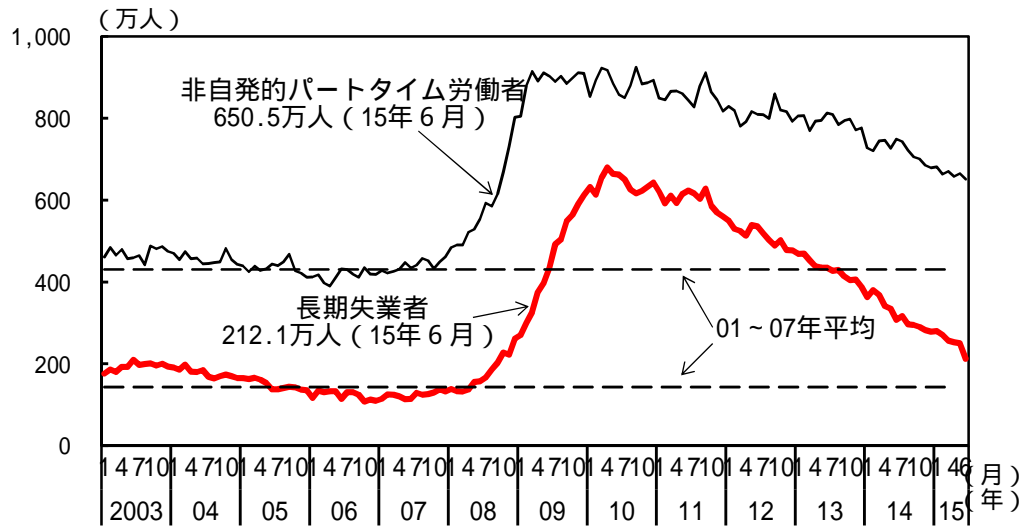
(備考) 雇用者数は非農業部門。

### コア物価上昇率はおおむね横ばい



(備考) コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

### 長期失業者は緩やかに減少



### FEDのバランスシート (資産サイド)

